

社団法人岐阜県シルバー人材センター連合会

平成 22 年度 事業報告

少子高齢化の急速な進展により総人口が減少に転ずるなど、労働力人口の減少が見込まれる中、経済社会の活力を維持していくためには、高齢者が長年培ってきた知識・経験を活用して地域社会に参加し、社会を支える側に回ることを求められています。

このことから、シルバー人材センターは、活力のある高齢者社会を推進する中核機関としての役割を担う唯一の組織と考えています。

こうした中で、シルバー人材センターでは、多様化する雇用・就業ニーズに対し高齢者の自主的な組織にふさわしい臨時的かつ短期的又は軽易な業務の雇用・就業の場を開拓することに努力してまいりました。

県内シルバー人材センターの平成 22 年度受託金額は約 5.7 億円、前年比 94% と平成 20 年度後半からの景気後退は未だ回復せず、シルバー事業に対する仕事の発注に対しても影響が出て、契約金額は引き続き減額となりました。

一方、会員数は、平成 16 年度をピークに減少傾向が続いておりましたが、不況による、厳しい雇用情勢の影響もあり、入会者の減少に歯止めがかかりましたが就業先の減少等もあり再び減少となりました。

シルバー人材センターといたしましては、シルバー事業の活性化支援としての企画提案方式による新しい分野への取り組み等、これから高齢者の仲間入りをする人達にとっても、より魅力ある組織にしていかなければなりません。

連合会では、会員の多様な働き方と働く場の確保など就業機会の拡大や適正な就業形態を目指して、拠点センターの協力のもとにシルバー派遣事業を実施してまいりました。

その他、雇用・就業や社会参加を希望する高齢者を対象に地域の関係機関で構成するネットワークと連携・協力したワークショップの実施や、高齢者の就業ニーズと企業等の人材ニーズをマッチングするための再就職支援や社会貢献活動による社会参加等の支援を実施する、シニア就業支援プログラム事業を実施してまいりました。

また、人材の育成にあたっては、高齢者及び地域のニーズに的確に応えた事業活動を積極的に展開していくために、シニアワークプログラム地域事業の一層の充実を図り、真に就職、就業に結びつく講習を実施してまいりました。

一方、財政基盤については、県費補助金の大幅なカットにより、補助事業の全面的な見直しと各種事業の中止等厳しい事業運営となりました。加えて、政府の行政刷新会議の事業仕分けにおいて、国の補助金が大幅にカットされるなど、今後益々厳しくなることが予想されるため、平成 22 年度においては、予算の制約のなかで、より効果的・効率的な業務の推進に努めてまいりました。

第1. 通常総会・理事会の開催

定款に基づく会議の開催は、次のとおり実施しました。

(1) 通常総会

	開催年月日	場 所	議 決 事 項
第1回	平成22年 6月24日(木)	岐阜産業会館	第1号議案 平成21年度事業計画の変更及び収支補正予算について 第2号議案 平成21年度事業報告について 第3号議案 平成21年度収支計算書及び財務諸表について 第4号議案 役員を選任について 第5号議案 会長に対する権限委任について
第2回	平成23年 3月24日(水)	ワークプラザ岐阜	第6号議案 平成22年度事業計画の変更及び収支補正予算について 第7号議案 平成23年度事業計画について 第8号議案 平成23年度収支予算について 第9号議案 公益社団法人認定申請について 第10号議案 役員を改選について 第11号議案 会長に対する権限委任について

(2) 理事会

	開催年月日	場 所	議 決 事 項
第1回	平成22年 6月15日(火)	ワークプラザ岐阜	第1号議案 平成22年度第1回通常総会提出議案について
第2回	平成22年 9月29日(水)	ワークプラザ岐阜	第2号議案 平成22年度事業計画の変更及び収支補正 予算について 第3号議案 固定資産の除去について 第4号議案 公益社団法人認定申請について
第3回	平成22年 12月10日(金)	グランヴェール岐山	第5号議案 平成22年度事業計画の変更及び収支補正 予算について
第4回	平成23年 3月18日(金)	ワークプラザ岐阜	第6号議案 平成22年度第2回通常総会提出議案について 第7号議案 平成21年度事業計画の変更及び収支補正 予算について 第8号議案 会費規程の改正について 第9号議案 常勤嘱託職員規程について 第10号議案 平成22年度被表彰者の決定について 第11号議案 嘱託職員報酬規程について

第2. 会員の状況

【正会員の状況】

区 分	国庫補助対象団体	小規模センター	計
平成 9 年度末	13 (12 市 2 町)	11 (1 市 9 町 1 村)	24 (13 市 11 町 1 村)
平成 10 年度末	13 (12 市 2 町)	18 (1 市 15 町 2 村)	31 (13 市 17 町 2 村)
平成 11 年度末	13 (12 市 2 町)	28 (1 市 24 町 3 村)	41 (13 市 26 町 3 村)
平成 12 年度末	14 (12 市 3 町)	45 (1 市 38 町 6 村)	59 (13 市 41 町 6 村)
平成 13 年度末	16 (13 市 4 町)	58 (1 市 44 町 13 村)	74 (14 市 48 町 13 村)
平成 14 年度末	18 (13 市 6 町)	64 (1 市 43 町 21 村)	82 (14 市 49 町 21 村)
平成 15 年度末	18 (13 市 6 町)	64 (6 市 30 町 16 村)	82 (19 市 36 町 16 村)
平成 16 年度末	17 (14 市 4 町)	53 (6 市 30 町 17 村)	70 (20 市 34 町 17 村)
平成 17 年度末	19 (17 市 3 町)	23 (4 市 17 町 2 村)	42 (21 市 20 町 2 村)
平成 18 年度末	20 (19 市 2 町)	19 (2 市 15 町 2 村)	39 (21 市 17 町 2 村)
平成 19 年度末	21 (20 市 2 町)	18 (1 市 15 町 2 村)	39 (21 市 17 町 2 村)
平成 20 年度末	23 (20 市 4 町)	16 (1 市 13 町 2 村)	39 (21 市 17 町 2 村)
平成 21 年度末	23 (20 市 4 町)	16 (1 市 13 町 2 村)	39 (21 市 17 町 2 村)
平成 22 年度末	23 (20 市 4 町)	16 (1 市 13 町 2 村)	39 (21 市 17 町 2 村)

【賛助会員の状況】

区 分	賛助会員
平成 9 年度末	26 (13 市 11 町 2 村)
平成 10 年度末	28 (13 市 13 町 2 村)
平成 11 年度末	47 (13 市 27 町 7 村)
平成 12 年度末	50 (13 市 30 町 7 村)
平成 13 年度末	58 (13 市 35 町 10 村)
平成 14 年度末	81 (14 市 46 町 21 村)
平成 15 年度末	69 (19 市 34 町 16 村)
平成 16 年度末	40 (20 市 18 町 2 村)
平成 17 年度末	38 (20 市 16 町 2 村)
平成 18 年度末	38 (20 市 16 町 2 村)
平成 19 年度末	38 (20 市 16 町 2 村)
平成 20 年度末	38 (20 市 16 町 2 村)
平成 21 年度末	38 (20 市 16 町 2 村)
平成 22 年度末	38 (20 市 16 町 2 村)

* 摘 要

会員の状況は、

平成 23 年 3 月 31 日現在。

括弧内は、母体市町村数。

正会員欄の団体数と母体市町村数の計が一致しないのは、市町村の合併日と正会員の統合日が一致しないため及び広域団体が存在することによるため。

第3. 事業実施状況

1. 安全・適正就業対策推進事業

シルバー人材センター事業においては、「安全は全てに優先する」をスローガンに会員の安全就業の確保を図ることに努めてまいりました。

このため、組織を挙げて就業中の事故防止対策と交通事故等途上事故防止の意識の高揚を図るとともに、就業現場の安全確認と安全対策の徹底に努めました。

また、適正就業については、シルバー人材センター事業に定められている「臨時的かつ短期的なもの又はその他の軽易な業務に係るもの」の趣旨を役職員をはじめ会員等への周知に努めました。

なお、「請負・委任」では、不適正なものは、シルバー派遣で取り扱うよう労働局の強い指導があり、新規に4センターで追加の届出があり13センターが受理されました。

具体的には、下記のような事業を実施しました。

① 第1回安全・適正就業推進委員会の開催

と き 平成22年4月22日（木）

ところ 連合会会議室

- 議 題 (1) 平成22年度安全・適正就業対策研修会について
(2) 平成22年度安全・適正就業推進事業年間実施計画(案)について
(3) その他

第2回安全・適正就業推進委員会の開催

と き 平成22年11月22日（月）

ところ 連合会会議室

- 議 題 (1) 平成22年度安全・適正就業推進事業の実施状況について(報告)
(2) 安全・適正就業にかかる資料の作成について
(3) その他

第3回安全・適正就業推進委員会の開催

と き 平成23年2月24日（木）

ところ 連合会会議室

- 議 題 (1) 平成22年度安全・適正就業推進事業の実施状況について(報告)
(2) 適正就業啓発資料の利用について
(3) その他

② 安全・適正就業対策研修会の開催

と き 平成22年7月22日（木）

ところ 岐阜県人材開発センター

内 容 事例発表 各ブロックより1名

参加人数 57名

- ③ 安全・適正就業パトロールの実施
安全・適正就業パトロール指導員の配置
連合本部に1名配置し、就業現場のパトロールを実施しました。
- ④ 事故発生状況調査の実施（県下全域）
事故報告の分析結果を各種会議等で掲載し、事故防止に努めました。

2. 普及啓発事業

シルバー人材センター事業の趣旨、理念、仕組み、活動等を県民各層に周知し、事業への理解と協力を得るための普及啓発活動を行ないました。

- ① 普及啓発月間の実施（10月）
- ② 安全・適正就業対策会議及びその他各種会議等での情報提供
- ③ 新聞を活用しての広報活動
- ④ ホームページによる広報活動
- ⑤ 全シ協月刊誌「月刊 シルバー人材センター」の配布

3. 就業開拓推進事業

新たな就業分野及び地域性を活かした独自事業の開拓を推進する中、就業を希望する高齢者のニーズも多様化してきています。

特に、ホワイトカラー等事務系職種を希望する会員の知識、経験を活用できる就業の場を確保することが課題であります。

このため、就業開拓活動の推進にどう取り組んでいるかをテーマに、就業開拓等活動推進勉強会を開催し、各ブロックより次のような事例の説明がありました。

なお、連合会もネットを利用した熊本県八代市シルバー人材センターの「ハーフボランティア ワンコインながいきサポート事業」を紹介しました。

- ① 各務原市センター「新規受注の開拓が困難な状況での就業機会の拡大」
- ② 大垣地域センター「就業開拓等の取り組みについて」
- ③ 可児市センター「営業活動による就業開拓」
- ④ 多治見市センター「就業機会の新規開拓について」
- ⑤ 高山市センター「就業開拓について」

平成22年度の事業実績は次のとおりです。

区 分	合 計	国庫補助対象【23】		小規模センター【16】
		請負・委任	派遣	請負・委任
会員数(人)	17,038 (95)	15,025	290	2,013
受注件数(件)	68,446 (101)	59,727	94	8,625
契約金額(千円)	5,717,918 (94)	4,754,330	118,170	845,418
就業実人員(人)	14,559 (96)	12,567	230	1,762
就業延人員(人日)	1,377,373 (95)	1,172,846	23,800	180,727
就業率(%)	85.4	83.6	79.3	87.5

(注) 合計欄の()内の数字は前年同月度比をパーセントで示す。

派遣の会員数は、登録会員数で請負・委任の会員数に含まれる。

- ① 就業開拓等活動推進勉強会
と き 平成23年2月15日(火)
と ころ ワークプラザ岐阜
内 容 「就業開拓等活動の事例」事例報告
参加人員 71名

4. 交流研修事業

東海シルバー人材センター連絡協議会及び（社）全国シルバー人材センター事業協会の総会及び各会議に出席するとともに、これら団体の主催する各種研修会等にも積極的に参加して、情報交換に努めました。

昨年まで実施しました、県連合会主催の経験交流大会及び役員研修会は予算の都合で中止しました。

【各種会議・研修会等の内容】

会議・研修会等名	開催年月日	開催場所	内 容	参加者
東海シ協 第1回企画調整会議	平成22年5月21日	岐阜市 連合会会議室	(1)平成21年度事業報告について (2)平成21年度収支決算について (3)平成22年度収支予算の補正(案)について (4)平成22年度東海シ協通常総会及び経験交流大会について (5)会員の異動について (6)その他	2
全シ協 SP事業研修会 (第1回)	平成22年5月24日	東京都 フィオーレ東京	講 義	2
全シ協 第1回都道府県連合事務局長会議	平成22年6月3日	東京都 江東区産業会館	(1)平成21年度事業報告及び収支決算報告について (2)平成22年度事業計画及び収支予算(案)について (3)事業運営について	1
全シ協 第1回都道府県連合事務局長研修	平成22年6月4日	東京都 江東区産業会館	講 義	1
東海シ協 第1回理事会	平成22年6月17日	熱海市 熱海後樂園 ホテル	(1)平成21年度事業報告について (2)平成21年度収支決算について (3)役員の改選について (4)会員の異動について	5

会議・研修会等名	開催年月日	開催場所	内 容	参加者
東海シ協通常総会 及び経験交流大会	平成 22 年 6 月 17 日～ 18 日	熱海市 熱海後樂園 ホテル	総会、経験交流大会及び 研修会	37
全シ協 定期総会	平成 22 年 6 月 22 日	東京 中野サンプラザ	第 1 部 講演 第 2 部 定期総会 第 3 部 交流会	1
全シ協 新任理事長(会長)研 修	平成 22 年 7 月 29～ 30 日	千葉市 海外職業訓練 協会	講 義	4
全シ協 公益社団法人への 認定申請に係る説 明会	平成 22 年 8 月 20 日	東京都 フィオーレ東京	講 義 東京しごと財団 三鷹市センター	1
全シ協 派遣事業実務担当 者研修	平成 22 年 8 月 20 日	東京都 フィオーレ東京	講 義	2
全シ協 新任事務局長研修 第 1 回	平成 22 年 9 月 2～ 3 日	千葉市 海外職業訓練 協会	講 義	4
東京しごと財団研 修会	平成 22 年 10 月 4 ～ 5 日	池袋ホテルメト ロポリタン	公益法人申請について	2
全シ協 全国経験交流大会	平成 22 年 10 月 20 日	東京都 中野サンプラザ	講演及び事例発表	1
全シ協 SP事業研修会 (第 2 回)	平成 22 年 10 月 27 日	東京都 フィオーレ東京	講 義	2
全シ協 安全・適正就業パト ロール指導員研修	平成 22 年 11 月 8～ 9 日	東京都 フィオーレ東京	講演、事例発表及び講義	1
三岐合同 職員研修会	平成 22 年 11 月 18～ 19 日	鳥羽市 鳥羽シーサイド ホテル	講演・情報交換・交流会	38

会議・研修会等名	開催年月日	開催場所	内 容	参加者
全シ協 福祉・家事援助サー ビス担当者会議	平成 22 年 11 月 26 日	東京都 フィオーレ東京	講義・事例発表 (企画提案事業)	1
東海シ協 第 2 回企画調整会 議	平成 22 年 12 月 3 日	三重県桑名市 ホテル花水木	(1)平成 22 年度東海シ協収 支補正予算(案)につ いて (2)平成 23 年度東海シ協 通常総会及び経験交 流大会について (3)今後の行事予定につ いて (4)当面する課題に係る 情報交換 (5)平成 23 年度通常総会 会場等確認 (6)その他	2
東海シ協 第 2 回理事会	平成 22 年 12 月 17 日	岐阜市 ホテルグランヴ ェール岐山	(1)平成 22 年度東海シ協 収支補正予算(案)に ついて (2)平成 23 年度東海シ協通 常総会及び経験交流 大会について (3)その他	5
全シ協 平成 22 年度都道 府県連合会会長会 議	平成 23 年 1 月 20 日	東京都 中野サンプラザ	(1)厚労省雇用事業室長 説明 (2)平成 23 年度シルバー 人材センター事業関 連予算案等について (3)その他	1
厚生労働省 中部ブロック 8 県 意見交換会	平成 23 年 1 月 21 日	愛知県産業労働 センター	新年度予算に対する説 明会及び意見交換会	1
全シ協 平成 22 年度第 2 回都道府県連合事 務局長会議	平成 23 年 1 月 28 日	東京都 江東区産業会館	(1)事務局長説明 (2)企画管理部関係 (3)業務部関係 (4)厚生労働省説明	1

会議・研修会等名	開催年月日	開催場所	内 容	参加者
全シ協 平成22年度第5 回理事会	平成23年2月10日	東京都 江東区産業会館	(1)平成22年度補正予算 (案)の件 (2)平成23年度事業計画 (案)の件	1
東海シ協 第3回企画調整会 議	平成23年3月4日	名古屋市 愛知県 東大手庁舎	(1)平成23年度事業計画 (案)について (2)平成23年度収支予算 (案)について (3)その他	3
東海シ協 第3回理事会	平成23年3月11日	岐阜市 じゅうろく プラザ	(1)平成23年度事業計画 (案)について (2)平成23年度収支予算 (案)について (3)その他	5

5. 調査研究事業

シルバー人材センター事業の発展と向上のため、次の事業を行ないました。

- ① 事業実績調査の実施（毎月）
- ② 事業概要の作成（11月）

6. 指導相談事業

国庫補助対象団体を対象として組織、事業運営、会計経理等についての指導相談を行ないました。

全シ協・労働局・連合会個別指導

9月28日	(社)関市シルバー人材センター
-------	-----------------

連合会・労働局個別指導

11月11日	(社)羽島市シルバー人材センター
12月21日	(社)本巣市シルバー人材センター
1月18日	(社)美濃加茂市シルバー人材センター
1月26日	(社)大野町シルバー人材センター
3月16日	(社)瑞浪市シルバー人材センター

7. 無料職業紹介事業

臨時的かつ短期的な雇用による就業を希望する高齢者に対して、無料職業紹介事業を行いませんでした。

(1) 無料職業紹介の状況

求人延べ 事業所数 (所)	求人延数 (人日)	新規求職申込 件数 (件)	有効求職者数 (人)	就職件数 (件)	就職延件数 (人日)
60	3,247	70	40	69	2,132

(2) 無料職業紹介事業紹介責任者講習会の参加状況

講習会開催日	平成22年7月23日(金)
場 所	フィオーレ東京
参 加 者	1名 (1団体)
講習会開催日	平成23年1月13日(木)
場 所	ホテルアウィーナ大阪
参 加 者	8名 (8団体)

8. SP技能講習の実施状況

60歳代前半層を中心とする高齢求職者等を対象に地域の職業安定所との連携、協力事業主団体等の協力を得て、雇用・就業を前提とした技能講習を35回、実施しました。

講習会名	開催回数	定員	応募者数	受講者数	受講者の内訳						応募倍率	修了者数		
					60歳未満	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳以上	男性	女性		会員	一般	計
介護員養成研修 2級課程	2	60	98	60	9	43	8	0	12	48	1.63	14	46	60
造園管理	2	50	82	51	3	33	15	0	51	0	1.64	10	40	50
調理補助	2	60	93	64	5	45	14	0	4	60	1.55	16	46	62
介護事務	1	20	62	19	5	14	0	0	0	19	3.10	1	18	19
パソコンビジネス実務	6	120	188	116	20	81	15	0	51	65	1.57	18	98	116
子育てサポート	2	60	56	50	7	35	8	0	4	46	0.93	20	30	50
福祉用具専門 相談員	2	50	81	52	9	35	8	0	21	31	1.62	16	35	51
食生活アドバイザー3級	1	30	20	17	2	12	3	0	0	17	0.67	1	16	17
販売士3級	2	60	31	26	3	17	6	0	11	15	0.52	9	15	24
フォークリフト	2	60	50	42	9	27	6	0	42	0	0.83	12	29	41
警備業務スタッフ	1	30	19	15	1	7	7	0	15	0	0.63	2	13	15
調理技術サポート	2	45	57	40	2	21	17	0	7	33	1.27	25	13	38
緑地管理	4	100	100	92	6	48	38	0	86	6	1.00	48	43	91
果樹栽培	1	25	28	24	0	14	10	0	24	0	1.12	5	19	24
室内リフォーム	2	40	38	33	1	20	12	0	17	16	0.95	21	11	32
介護アシスタント	2	40	57	43	6	25	12	0	8	35	1.43	22	21	43
食のアレンジと創作	1	20	40	20	2	11	7	0	0	20	2.00	14	6	20
合計	35	870	1,100	764	90	488	186	0	353	411	1.26	254	499	753

9. シニア就業支援プログラム事業

雇用・就業や社会参加を希望する高齢者（55歳以上）を対象に、地域のあらゆる関係者で構成するネットワークと連携・協力したワークショップの実施や、職場体験、就業体験、ボランティア活動などの情報提供、就業支援講座、適性検査を実施しました。

また、高齢者の就業ニーズと企業等の人材ニーズとのマッチングにより、地域の高齢者等に対する再就職・就業支援等を実施しました。

区 分	件 数 等	備 考
対象登録者数	1,028人	目標数 1,000人
マッチング数	277件	目標値登録者の20%
マッチング形態	雇用 75件	
	就業 127件	
	ボランティア 0件	
	その他(S C入会者数)	
	75件	
地域ニーズ	訪問件数 1,085件	
	登録件数 266件	
高齢者からの相談件数	1,706件	
ワークショップ体験者数	20人	
就業支援講座開催回数	14回	
就業支援講座参加者数	576人	目標値登録者の50%
適性検査実施人数	67人	

10. 一般労働者派遣事業

多様化する高齢者の就業ニーズに対応するシステムとして構築されたもので、会員の就業機会の確保、就業の選択肢を増やすためのものであり、「請負・委任」では不適切とされる就業先での「指揮命令」に従って就業することが可能となり、適正就業の面でも大変重要なものです。連合会を届出者として、シルバー派遣事業実施事業所を13センター内に設置し、10センターで契約が成立し、具体的に、活動実績が計上されました。

社会保険労務士を講師に派遣事業に関する勉強会を5回開催し延べ215人が参加しました。

11. 各種会議の開催

連合会の円滑な事業運営のための地区協議会長会議（1回）、理事・監事選考委員会（1回）表彰選考委員会（1回）をそれぞれ開催するとともに、各センター等との連絡・協議の場として、事務局長会議を以下のように開催しました。

【事務局長会議】

	開催日時	場 所	協議事項
第1回	◎国庫補助対象団体 ◎小規模センター 平成22年6月11日(金)	ワークプラザ 岐阜	(1)平成22年度第1回通常総会について (2)シルバー派遣事業について (3)東海シルバー人材センター連絡協議会総会・経験交流大会について (5)その他
第2回	◎国庫補助対象団体 ◎小規模センター 平成22年9月16日(木)	ワークプラザ 岐阜	(1)補正予算(案)について (2)公益社団法人認定申請について (3)事業運営について最近の取組等情報交換 (4)その他
第3回	◎国庫補助対象団体 ◎小規模センター 平成22年12月8日(水)	ワークプラザ 岐阜	(1)補正予算(案)について (2)岐阜労働局高齢者対策担当官鷺見和彦氏の説明 (3)シルバー事業について (4)その他
第4回	◎国庫補助対象団体 ◎小規模センター 平成23年3月14日(月)	ワークプラザ 岐阜	(1)平成22年度第2回通常総会について (2)全国都道府県連合事務局長会議について (3)その他

12. 公益法人制度改革に基づく公益認定について

県下では、1センターに公益認定がりましたが、特例民法法人である連合会及び他の法人センターは、公益社団法人への移行を目指しています。

そのため、全シ協からの各種の情報提供のほか、連合会においても、公認会計士を

講師に招き、「新・新公益法人会計仕訳等について・公益申請書類等との関連について」として、県下5ブロック毎に勉強会を開催し延べ66人が参加しました。

なお、各種の説明会、研修会、及び、公認会計士からの情報を各法人センターに提供しました。

13. 事務局体制の充実

職員一人一人の専門性のレベルアップと日常業務の適切かつ迅速な対応等事務局機能の向上に努めました。

14. 交付金支出

シルバー人材センター運営費等の国庫補助金について、補助対象団体23センターに2億4,185万7千円を交付しました。

高年齢者就業機会確保事業	23センター	204,579,000円
企画提案方式事業	12センター	37,278,000円